

平成29年度 淀川区運営方針の改定履歴

平成29年9月29日現在

※二重線部分=削除、一重線部分=追加

	修正項目	修正内容	備考	
1	p. 1～2 様式1 重点的に取り組む主な経営課題（様式2）	<p>【修正理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に修正、補足した。 <p>【修正前】</p> <p>【1 安全・安心に暮らせるまち】 （経営課題の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 南海トラフ巨大地震の区内被害想定を周知し備蓄の啓発を通じて自らができる「<u>自助</u>」の取り組みを促進する必要がある。 <p>【2-1 学校教育の支援】 （主な戦略）</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもを取り巻く環境の充実を図るため様々な取り組みを行う。 <p>【2-2 子育て支援】 （主な戦略）</p> <ul style="list-style-type: none"> 独自事業や関係施設との連携により子育て支援を充実する。 <p>【4-2 L G B T 支援事業】 （主な戦略）</p> <ul style="list-style-type: none"> LGBT に関する講習会と情報のプラットフォーム化を行う。 <p>【経営課題5 区民のお役に立つ区役所】 （経営課題の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 記載なし <p>【5-1 区における住民主体の自治の実</p>	<p>【修正後】</p> <p>【1 安全・安心に暮らせるまち】 （経営課題の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 自助・共助・公助の役割分担による減災推進の取り組みを促進する必要がある。 <p>【2-1 学校教育の支援】 （主な戦略）</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学力」と「体力」の向上に向けて、子ども達自身による継続的かつ自主的な活動（習慣づくり）に向け、子どもを取り巻く環境の一層の充実を図る。 <p>【2-2 子育て支援】 （主な戦略）</p> <ul style="list-style-type: none"> 病児保育事業のサービス供給量の拡大や子育て支援や相談についての情報を発信し必要なサービスの提供を充実させる。 <p>【4-2 L G B T 支援事業】 （主な戦略）</p> <ul style="list-style-type: none"> 淀川区役所をLGBTの情報発信基地として位置づけ、行政機関等のあらゆる情報を発信する。 <p>【経営課題5 区民のお役に立つ区役所】 （経営課題の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民の意見やニーズを施策や事業に展開し、区政運営について十分な情報を届ける必要がある。 <p>【5-1 区における住民主体の自治の実</p>	H29.6.29 改定

		<p>【現】</p> <p>(主な戦略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載なし <p>【5-3 区民の視点に立った区役所づくり】</p> <p>(主な戦略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「業務カイゼンチーム」「<u>窓口サービスPT</u>」組織で改善する。 <p>【5-1-3 区政会議の開催】(629 千円)</p> <p>(主な具体的取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載なし 	<p>【現】</p> <p>(主な戦略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート等や区政会議等により区民の意見を聴取し、区政運営に反映させ、<u>その</u>施策や事業を広く区民に周知する。 <p>【5-3 区民の視点に立った区役所づくり】</p> <p>(主な戦略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「業務カイゼンチーム」組織で改善する。 <p>【5-1-3 区政会議の開催】(629 千円)</p> <p>(主な具体的取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・淀川区区政会議が委員から区政運営に対する多様な意見や貴重な評価を聴取できるよう、計画的に趣向を凝らして開催するとともに開催内容は広く区民に周知する。 	
2	p. 3 様式 2 経営課題 1 安全・安心にく らせまち (1 防 災対策)	<p>【修正理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に修正、補足した。 <p>【修正前】</p> <p>○要因分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に参加している区民が依然として少ないことから、日ごろの訓練の重要性を理解していない。 ・津波避難ビルは、<u>地域により偏りがある。</u> <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域により、津波避難ビルの要件を満たしている建物が少ない。</u> 	<p>【修正後】</p> <p>○要因分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練の重要性の理解が不十分なため参加者が少ないことから、日ごろの訓練の重要性を理解していない。 ・津波避難ビルについて、<u>地域により要件を満たしている建物が少ないため、偏りがある。</u> <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>津波避難ビルの要件を満たしている建物に対して、津波や洪水による地域の危険性を訴え、登録に対して前向きになってもらうよう進めていく必要がある。</u> 	H 29. 6. 29 改定
3	p. 4 様式 2 1-1-1 区民の防災意識 の向上	<p>【修正理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、目標値を上方修正した。 <p>【修正前】</p> <p>○業績目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災講座を受講し、家庭での備蓄、情報収集の重要性を再認識したと回答した割合 <u>80%</u>以上 <p>【撤退基準】</p>	<p>【修正後】</p> <p>○業績目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災講座を受講し、家庭での備蓄、情報収集の重要性を再認識したと回答した割合 <u>90%</u>以上 <p>【撤退基準】</p>	H 29. 6. 29 改定

		・上記目標 <u>50%</u> 未満であれば、事業を再構築する。	・上記目標 <u>60%</u> 未満であれば、事業を再構築する。	
4	p. 7 様式 2 経営課題 1 安全・安心にく らせまち（2 防 犯対策）	【修正理由】 ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に修正、補足した。		H29.6.29 改定
		【修正前】 ○めざすべき将来像 ・安全で安心して住み続けたいまちをめざすため、街頭犯罪の 10 万人当たりの発生件数を大阪府北部エリアの衛星都市（ <u>衛星都市</u> の平均 497 件）の平均をめざす。 ○現状 ・大阪府警の平成 28 年犯罪抑止対策 ○課題 ・10 万人当たりの発生件数を減少させるには、区内での発生件数が高い「自転車盗」を減少させる取り組みが必要である。	【修正後】 ○めざすべき将来像 ・安全で安心して住み続けたいまちをめざすため、街頭犯罪の 10 万人当たりの発生件数を大阪北部エリアの衛星都市の平均（ <u>27 年度</u> 497 件）をめざす。 ○現状 ・大阪府警の平成 28 年重点犯罪抑止対策 ○課題 ・10 万人当たりの発生件数を減少させるには、区内での発生件数が高い「自転車盗」（平成 28 年総件数 1,355 件中 854 件）を減少させる取り組みが必要である。	
5	p. 8 様式 2 1-2 防犯対策	【修正理由】 ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に修正、補足した。		H29.6.29 改定
		【修正前】 ○アウトカム ・平成 29 年までに 10 万人当たりの街頭犯罪発生件数市内 <u>トップ</u> 6 位以内	【修正後】 ○アウトカム ・平成 29 年までに 10 万人当たりの街頭犯罪発生件数を市内で <u>少ない順</u> 6 位以内	
6	p. 11 様式 2 1-3-1 要援護者の支援体制の確立	【修正理由】 ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、撤退基準を上方修正した。		業績目標 ・要援護者見 守りネットワ ークの仕組み ができてい る地域：14 地域 以上
		【修正前】 ○業績目標 【撤退基準】 ・上記目標が <u>10</u> 地域以下であるときは事業を再構築する。	【修正後】 ○業績目標 【撤退基準】 ・上記目標が <u>12</u> 地域以下であるときは事業を再構築する。	
7	p. 12 様式 2 経営課題 2 子育て世代が住 み続けたいと思 うまち（学校教 育の支援）	【修正理由】 「全国学力・学習状況調査」及び「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の順位の表現をわかりやすく修正した。		H29.6.29 改定
		【修正前】 ○現状 順位(47 都道府県中の仮定)	【修正後】 ○現状 ※47 都道府県に大阪市を加えた 48 集団の中の順位。	

8	p. 1 4 様式 2 2-1-3 児童・生徒の体力づくり支援事業	【修正理由】 ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、業績目標値を具体的に示した。	H 29. 6. 29 改定
		【修正前】 ○業績目標 ・区内プール無料開放の登録者数が <u>27 年度の登録者数以上（全小中学生の 10% : 1,030 人）</u>	
9	p. 1 5 様式 2 2-1-5 民間事業者を活用した課外授業（ヨドジュク）	【修正理由】 ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、業績目標値を上方修正した。	H 29. 6. 29 改定
		【修正前】 ○取組内容 ・区内 3 か所で実施のうち、1 か所でタブレット PC・オンライン学習を活用した課外授業を実施する。	
10	p. 2 1 様式 2 3-1-1 地域活動への参画促進	【修正理由】 ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、業績目標値を上方修正した。	H 29. 6. 29 改定
		【修正前】 ○取組内容 ・地域課題解決に向け、地域活動協議会と企業、専門学校、NPO等との協働・連携の拡大（協働事例：年 <u>10</u> 回以上） ○業績目標 ・企業・専門学校・NPO等との連携 年 <u>10</u> 回以上 【撤退基準】 ・割合が 50%以下及び企業・専門学校・NPO 等との連携が年 <u>8</u> 回以下の場合、事業を再構築する。	
11	p. 2 2 様式 2 3-1-3 地域資源が循環する仕組みづくり	【修正理由】 ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に修正、補足した。	H 29. 6. 29 改定
		【修正前】 ○取組内容 ・CBに意欲を持った人材と地域とのコーディネートを行う。 ○業績目標 ・CBに意欲を持った人材と地域とのコーディネート <u>提案地域：3地域、実施地域：1地域</u>	
	p. 2 3 様式 2	【修正理由】 ・平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に補足した。	

12	経営課題 4 区民との協働による快適で魅力あふれるまち（市民協働型自転車適正化事業）	【修正前】 ○課題 ・ 駅周辺の放置自転車は、平成 21 年度から約 85%減少しており、引き続き各協議会による継続した啓発活動などを行い、放置自転車を増加させない取組みが必要である。	【修正後】 ○課題 ・ 駅周辺の放置自転車は、平成 21 年度から約 85%減少しており、引き続き各協議会による継続した啓発活動や店舗への協力依頼などを行い、放置自転車を増加させない取組みが必要である。	H 29. 6. 29 改定
13	p. 2 6 様式 2 経営課題 4 区民との協働による快適で魅力あふれるまち（LGBT 支援事業）	【修正理由】 ・ 平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に補足した。		H 29. 6. 29 改定
		【修正前】 ○課題 ・ LGBT の理解度	【修正後】 ○課題 ・ LGBT の理解度の向上	
14	p. 2 7 4-2 LGBT 支援事業	【修正理由】 ・ 平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、取組を追加、削除した。		H 29. 6. 29 改定
		【修正前】 ○戦略 ・ 記載なし <u>・ 国の調査機関と連携し区民の生活実態調査をおこない、その結果を分析しながら各課題の問題解決に向けて、関係先と連携しながら取組みを強化する。</u>	【修正後】 ○戦略 ・ <u>淀川区役所を LGBT の情報発信基地として位置づけ、行政機関等のあらゆる情報を発信する。</u> ・ 記載なし	
15	p. 2 7 様式 2 4-2-1 LGBT 支援事業	【修正理由】 ・ 平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、取組を削除した。		H 29. 6. 29 改定
		【修正前】 ○取組内容 ・ <u>LGBT 当事者の生活実態調査に向けて、関係機関と調整を行い、内容を確定する。</u>	【修正後】 ○取組内容 ・ 記載なし	
16	p. 2 9 5-1 区における住民主体の自治の実現	【修正理由】 ・ 平成 28 年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に修正、補足した。		H 29. 6. 29 改定
		【修正前】 ○戦略 ・ 広聴の様々な取組みを「よどマガ！」・「YODO-REPO」・SNSを利用し、周知する。また、区民ニーズの把握に向けて区民アンケートを引き続き行うとともに、通	【修正後】 ○戦略 ・ 広聴の様々な取組みを「よどマガ！」・「YODO-REPO」・SNSを利用し、周知する。また、区民ニーズのより正確な把握をめざして無作為抽出方式の区民アンケ	

		常の広聴業務では汲み取れないようなニーズを収集できる手法を検討・実施していく。	一トを引き続き行うとともに、通常の広聴業務では汲み取れないようなニーズを収集できる手法を検討・実施していく。	
17	p. 30 5-1-2 市政の総合窓口としての区役所	【修正理由】 ・平成28年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に修正、補足した。		H29.6.29 改定
		【修正前】 ○取組内容 ・市政の総合窓口として <u>適切な役割を果たすため、他部局が所管する内容の市民の声は、区役所が規定の処理期限内</u> （受付日翌日から原則14日以内）に回答するようマネジメントする。また、この結果を区民に周知する。	【修正後】 ○取組内容 ・市政の総合窓口としての <u>実績として市民の声の対応内容等を規定の処理期限内</u> （受付日翌日から原則14日以内）に回答するようマネジメントする。また、この結果を区民に周知する。	
18	p. 36 「市政改革プラン2.0」に基づく取組等 取組項目5 改革を推進する職員づくり	【修正理由】 ・平成28年度の最終振り返りを行った結果、適切な表現に修正した。		H29.6.29 改定
		【修正前】 ○当年度の取組内容（目標） ・業務改善 <u>案</u> の提案数(15件)	【修正後】 ○当年度の取組内容（目標） ・業務改善が <u>図れた</u> 提案数(15件)	
19	p. 37 「市政改革プラン2.0」に基づく取組等 取組項目8 PDCAサイクルの徹底	【修正理由】 ・平成28年度の最終振り返りを行った結果、業績目標値を上方修正した。		H29.6.29 改定
		【修正前】 ○取組の方針・目標内容（目標） ・平成31年度までに日頃からPDCAサイクルを意識して事業に取り組んでいる職員の割合： <u>83%</u> 以上 ○当年度の取組内容（目標） ・平成29年度までに日頃からPDCAサイクルを意識して事業に取り組んでいる職員の割合： <u>77%</u> 以上	【修正後】 ○取組の方針・目標内容（目標） ・平成31年度までに日頃からPDCAサイクルを意識して事業に取り組んでいる職員の割合： <u>89%</u> 以上 ○当年度の取組内容（目標） ・平成29年度までに日頃からPDCAサイクルを意識して事業に取り組んでいる職員の割合： <u>87%</u> 以上	

20	<p>p. 9 様式 2 1-2-3 犯罪抑止に配慮した都市環境づくりの促進</p>	<p>【修正理由】 ・市民局防犯カメラの設置台数が当初計画より変更した為、修正した。</p>		<p>H29.9.29 改定</p>
21	<p>p. 29 様式 2 5-1 区における住民主体の自治の実現</p>	<p>【修正理由】 ・市政改革プラン2.0（区政編）に基づく取組を追加した。</p>	<p>【修正前】 ○取組内容 ・子どもや女性被害抑止のための市民局防犯カメラの設置を行う。(30台)</p>	
		<p>【修正前】 ○戦略 ・記載なし</p>	<p>【修正後】 ○戦略 <u>【意見やニーズの把握手法の多角化】</u> ・これまで区において実施してきた様々な取組を継続するとともに、他区・他都市の事例を参考にするなどして、ニーズ把握の手法の多角化につなげる。 <u>【区民に身近な総合行政の窓口としての機能の充実】</u> ・区民が抱える様々な課題に対して、その内容に応じて関係局と連携して、責任を持って対応するなど、インターフェイス機能を充実させるとともに、政策課題を解決するために区役所が中心となって関係局と連携する総合拠点機能を充実させる。 <u>①区政会議の運営についての効果的なPDCAの実施</u> 施策・事業の企画段階や事後だけではなく執行段階においても区政会議の委員の意見を聴取して必要に応じて反映するなど、区政会議の委員とより活発な意見交換を行う。 <u>②区政会議と地域活動協議会との連携</u> 地域活動協議会からの推薦を受けた区政会議の委員を選定する。</p>	<p>H29.9.29 改定</p>

22	p. 29 様式2 5-1-1 多様な区民のニーズや情報的 確な把握	【修正理由】 ・市政改革プラン2.0（区政編）に基づく業績目標に変更した。	【修正後】 ○業績目標（中間アウトカム） ・区役所が、様々な機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じる区民の割合が29年度35% 【撤退基準】 ・上記目標が15%未満であれば取り組みを再構築する。	H29.9.29 改定
		【修正前】 ○業績目標（中間アウトカム） ・アンケート等が意見聴取に有効な手段と感じている区民の割合が80%以上 【撤退基準】 ・上記目標が60%未満であれば取り組みを再構築する。		
23	p. 30 様式2 5-1-2 市政の総合窓口としての区役所	【修正理由】 ・市政改革プラン2.0（区政編）に基づく業績目標に変更した。	【修正後】 ○業績目標（中間アウトカム） ・区役所が、相談や問い合わせ内容について適切に対応したと思う区民の割合：29年度75% 【撤退基準】 ・上記目標が35%未満であれば取り組みを再構築する。	H29.9.29 改定
		【修正前】 ○業績目標（中間アウトカム） ・区民アンケートにおいて、区役所が総合窓口として、適切に引き継ぎを行っていると感じる区民の割合：80%以上 【撤退基準】 ・上記目標が40%未満であれば取り組みを再構築する。		
24	p. 30 様式2 5-1-3 区政会議の開催	【修正理由】 ・市政改革プラン2.0（区政編）に基づく取組内容を追加し、業績目標を変更した。	【修正後】 ○取組内容 <u>①区政会議の運営についての効果的なPDCAの実施</u> 【区政会議委員とのより活発な意見交換】 ・より活発な意見交換に向け区政会議運営上の課題把握のためのアンケートを区政会議委員に対して実施する。 ・アンケート結果に基づき会議運営の改善を図るとともに、いただいた意見についての対応状況を区政会議において示す。 【区政会議での委員の意見の反映状況のフィードバック】 ・区政会議における意見への対応状況（予	H29.9.29 改定
		【修正前】 ○取組内容 ・記載なし		

24	<p>p. 30 様式2 5-1-3 区政会議の開催</p>	<p>淀川区区政会議が委員から区政運営に対する多様な意見や貴重な評価を聴取できるよう、計画的に趣向を凝らして開催するとともに、開催内容は広く区民に周知する。</p> <p>○業績目標（中間アウトカム）</p> <p>①区政会議において、委員の意見が区に届いていると感じる割合を80%以上とする。</p> <p>【撤退基準】</p> <p>・上記目標が50%未満の場合は取り組みを再構築する。</p>	<p>算への反映状況を含む）について、区政会議において説明する。</p> <p>②地域活動協議会からの推薦を受けた区政会議の委員を選定する。</p> <p>③淀川区区政会議の開催内容を広く区民に周知する。</p> <p>○業績目標（中間アウトカム）</p> <p>①区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十分に区役所や委員との間で意見交換が行われていると感じている区政会議の委員の割合60%以上 ・適切なフィードバックが行われたと感じる区政会議の委員の割合60%以上 <p>②地域団体から選定する委員は、18名全員が地域活動協議会からの推薦を受けているという現在の状況を維持する。</p> <p>【撤退基準】</p> <p>①上記目標が40%未満の場合は取り組みを再構築する。</p> <p>②地域団体から選定する委員全員が地域活動協議会からの推薦を受けている委員でなくなった場合は、取り組みを再構築する。</p>	<p>H29.9.29 改定</p>
25	<p>p. 31 様式2 5-2 区政情報等の発信力の強化</p>	<p>【修正理由】</p> <p>・市政改革プラン2.0（区政編）に基づくアウトカムに変更した。</p> <p>【修正前】</p> <p>○アウトカム</p> <p>・区の様々な取組（施策・事業・イベントなど）に関する情報が、あなたの必要とする情報が伝えられていると感じる区民の割合：平成29年度までに60%以上</p>	<p>【修正後】</p> <p>○アウトカム</p> <p>・区の様々な取組（施策・事業・イベントなど）に関する情報が、区役所から届いていると感じる区民の割合：平成29年度までに30%</p>	<p>H29.9.29 改定</p>
		<p>【修正理由】</p> <p>・市政改革プラン2.0（区政編）に基づく取組を追加した。</p>		

26	p. 3 1 様式 2 5-2-1 市民が必要とする情報の発信	<p>【修正前】</p> <p>○取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載なし <p>○業績目標（中間アウトカム）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載なし <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記目標が広報誌、HP などの情報により、区のイベント等への参加もしくは施策・事業等を利用したことがある区民の割合が 30%以下 	<p>【修正後】</p> <p>○取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>SNS などの ICT を活用した、地域住民への情報発信や対話を進める様々な取組を進め、市民同士または市民と行政がつながり、地域課題を市民協働で解決するきっかけづくりを行うとともに、地域活動への新たな担い手の参画につなぐ。</u> <p>○業績目標（中間アウトカム）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ICT を活用した市民との対話を促進する取組が新たに創出された件数：1 件</u> <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記目標が広報誌、HP などの情報により、区のイベント等への参加もしくは施策・事業等を利用したことがある区民の割合が 30%以下、<u>または ICT を活用した市民との対話を促進する取組を新たに創出できなかった場合は取組を再構築する。</u> 	H29.9.29 改定
27	p. 3 6 様式 3 取組項目 6	<p>修正理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政改革プラン 2.0（区政編）に基づき「取組の方針・目標内容」の目標を追加した。 	<p>【修正前】</p> <p>○目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記載なし 	H29.9.29 改定
28	p. 3 8～5 0 様式 3 取組項目 9～21	市政改革プラン 2.0（区政編）に基づき取組項目を追加した。	H29.9.29 改定	
<p>※その他、誤字の修正、「前年度までの実績」欄の時点修正を行った。また、「取組内容」について、わかりやすい表示に統一し、市政改革プラン 2.0（区政編）に基づく項目のうち、既に「様式 2」「様式 3」に記載されている項目について、タイトル欄に取組項目番号を括弧書きで記載した。</p>				